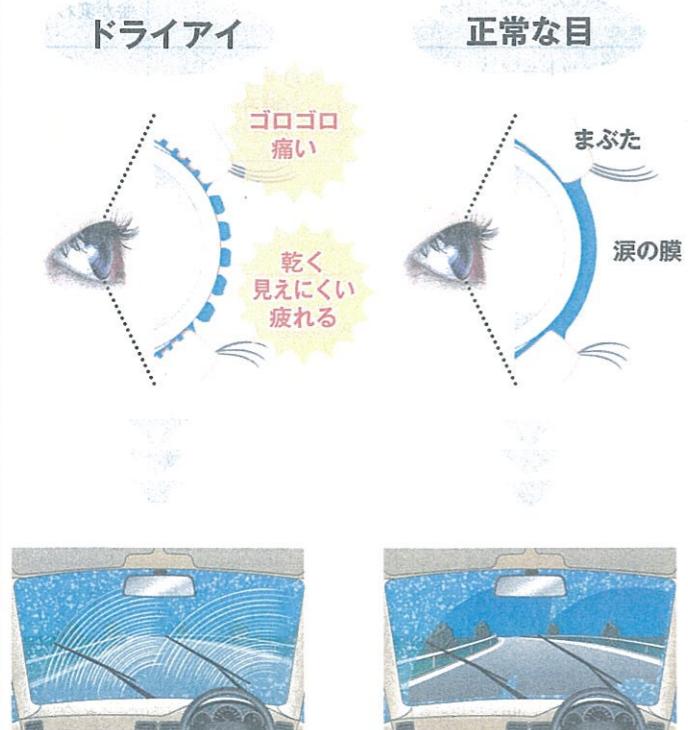




目のゴロゴロ感や痛み。原因はドライアイかも

ドライアイは凸凹アイ?

【図1 ドライアイは凸凹アイ
原因をワイパーでたとえると】



ドライアイ

正常な目

まぶた 涙の膜

ゴロゴロ 痛い
乾く 見えにくい 疲れる

健康な目では、涙の膜が表面をおおつて乾燥から守っています。また、涙の膜が均一に広がり表面がなめらかになります。くつきりと物を見ることができます。涙の膜は、まばたきのたびに新しく

毎年、冬に増えるのがドライアイの患者さんです。ドライアイは様々な要因によって引き起こされます。が風や低温・低湿度はその環境因子の一つです。冬場は乾燥して涙の蒸発が増え、ドライアイになりやすいのです。しかし、ドライアイの症状は目の乾燥だけではありません。目のゴロゴロ感や痛み、見えにくさや疲れなどもドライアイの症状です。

涙と粘膜の病気

ドライアイ

ドライアイでは、涙が減ったり粘膜が荒れたりするため、涙が表面にうまく広がらません。まばたきで新しい涙の膜が作られても、すぐに水玉のようになります。これが見えにくさの原因です。そして、目の表面が空気に露出してしまって、乾燥感が生じます。こ

の表面の凸凹

ドライアイでは、目の表面とまぶたの裏の粘膜が荒れてヌルヌルが減り、まばたきのときにこすれやすくなります。これがゴロゴロ感や痛みを感じる原因です。まばたきは車のワイパーに似ています。

ドライアイでは目の表面とまぶたの裏の粘膜が荒れてヌルヌルが減り、まばたきのときにこすれやすくなります。これがゴロゴロ感や痛みを感じる原因です。まばたきは車のワイパーに似ています。まばたきの悪い傷んだワイパーを使うと、フロントガラスが傷付いてしまいます。同じことが、ドライアイの目の表面でも起きています。この摩擦をおこす凸凹は、検査では直接見えないことも多く、これまで治す薬もなかつたので、海

作り直されます。私たちは1日に1万回以上のまばたきをして目の表面を常にこすっていますが、違和感はありません。目の表面とまぶたの裏の粘膜がヌルヌルして摩擦を減らしているからです。ドライアイとは、この涙と粘膜の健康な関係が失われる病気です。

の目の表面の凸凹は、涙の膜の安定性を調べる検査や目の表面のキズを見る検査で診断することができます。

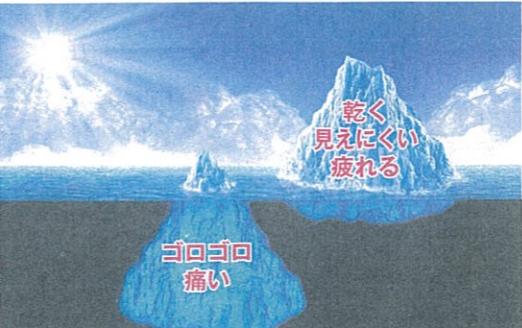
ゴロゴロ感や痛みの原因

まばたきの摩擦をおこす凸凹

の下に隠れた氷山のようなものでした。最近では、涙や粘膜の正常化を促す薬が登場し、これらの症状も改善できるようになってきました。つらい目の症状は自己判断せず眼科医に

対処している方も多いと思います。しかし、点眼薬に含まれている防腐剤が症状を悪化させているケースもあります。また、目の不快な症状を引き起こす原因は、ドライアイ以外にも多くあります。症状が改善しない場合は、自己判断はせず、眼科医にご相談ください。つらい目の症状は生活の質を落としますから、それを取り除く治療が肝心です。ぜひ、一番つらい症状を眼科医に話してください。その症状に適した治療法がきっと見つかることと思います。

【図2 ドライアイの症状の原因】



家庭のための やさしい医学講座

健康で快適な生活への第一歩は、まず病気のことよく知ること。この特集では専門の先生に、様々な病気や最新の治療法などをわかりやすく解説していただきます。



この先生に聞きました

京都府立医科大学眼科学教室

准教授

横井則彦氏